

令和5年4月22日

作成：統括課長 梶 伊織

令和5年度4月優っくり小規模多機能介護石神井 運営推進会議 議事録

【開催日時】

令和5年4月22日(土曜日)14時00分～14時15分

【開催場所】

Zoomにて開催

【参加メンバー】

小谷管理者、梶、猪村、黒川様(練馬区高齢福祉課)

【開催内容】

① 最近のご利用者様のご様子について報告

※写真を添えて説明

散歩など、少しずつ外出する機会を増やしている。

② 職員の入退職

入職1名(4月3日付)

退職0名

異動0名

③ 利用者状況

≪新規利用≫ 5名

≪契約解除≫ 0名

≪入院者≫ 1名(既に退院し利用再開)

4月22日時点 登録者数25名(男性8名：女性17名)

≪要介護度の内訳≫

※4月22日現在(区分変更中/暫定含む)

要支援1 → 2名

要支援2 → 2名

要介護1 → 7名

要介護2 → 5名

要介護3 → 6名

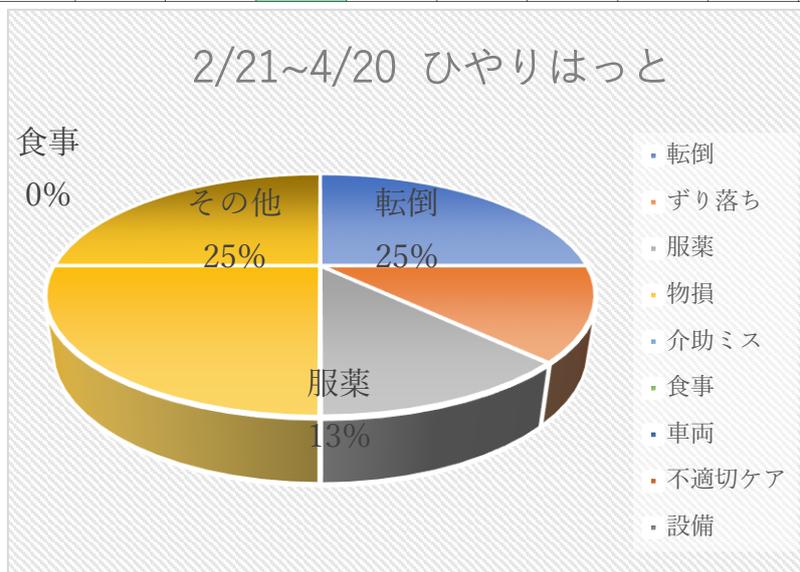
要介護4 → 2名

要介護5 → 1名

平均要介護度 1.96

④ ひやりはっとと状況報告の件数とポイント紹介

転倒	ずり落ち	服薬	物損	介助ミス	食事	車両	不適切ケア	設備	その他	計
2	1	1	2	0	0	0	0	0	2	8



《ポイント》

3月に新規入所者が4名と一気に増加したため、今回のヒヤリハット報告も3月に提出されたものが殆どを占めている。

転倒・ずり落ちの報告は同じご利用者様によるもの。大きな怪我につながるものはない。

→センサーの設置で本人の動きを把握できるよう環境整備を行っております。

物損に繋がるヒヤリが2件あるが、「汚染」であり怪我に発展する内容ではない。

その他は利用者様同士の対人トラブルとなっている。

→席の位置、家具の配置変更を行いました。

報告の件数自体が少ないので職員にはヒヤリハット報告の必要性を訴え意識変化を促していく。

ひと月に20件提出を目標とする。

⑤ ひやりはっと・状況報告 R5年2月21日~4月20日

《日付》4月4日

《件名》転倒

《場所》フロア

《内容》ご自分で立ち上がり机をずらす等された後に、下がっていたズボンを両手で直そうとしバランスを崩し前に倒れる。額と鼻に傷があり事業所内で処置。家族に事故報告の連絡を行う。動作・意思疎通良好の為、経過観察となる。

⑥ 次回開催は6月下旬を予定

以上